

第6回

八潮市庁舎建設基本構想策定審議会 資料

平成30年1月26日

八潮市 企画財政部 財政課

八潮市庁舎建設基本構想(素案)のパブリックコメント実施結果と対応について

1 意見募集期間

平成29年12月12日から平成30年1月15日まで(35日間)

2 意見提出者・件数

提出者数 1人
意見件数 9件

3 意見と市の考え方

反映区分

- A: 意見を反映し、案を修正する(した)
B: すでに案で対応している
C: 基本計画の段階で検討していく
D: 意見を反映できなかった(しない)
E: その他

パブリックコメントの意見と対応

意見番号	箇所	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	P15	求められる機能について 1) 市民サービス機能 現在コミュニティバス以外に市役所庁舎に直結するバス停が無いと、雨の日の来庁に不便が生じている。 そのため、新庁舎建設の際は庁舎に直結するバス停を設置できる構造としてほしい。	平成30年度は、基本構想で整理された庁舎の考え方にに基づき、今後の設計の要求事項となる具体的な機能、設備、規模等を示した基本計画を策定します。この中で、基本方針Ⅰの市民の利便性が高い庁舎を目指すため、バス停の位置における利便性につきましてもバス事業者をはじめ、関係機関と検討してまいりますので、参考とさせていただきます。	C
2	P15	3) 防災拠点機能 新庁舎には避難所や帰宅困難者対策を行え、備蓄機能も備えてほしい。	基本方針Ⅱの災害時の拠点となる、安全・安心な庁舎とするために、今後、基本計画の中で具体的に防災拠点機能について検討してまいりますので、参考とさせていただきます。	C
3	P16	5) 議会機能 議会フロアについては、議員と市民が交流できるスペースを設けることを検討してほしい。	基本方針Ⅰの共生・協働の場となる庁舎として、議会機能が発揮できる環境整備の検討が必要であると考えていますので、今後、基本計画の中で具体的に検討してまいりますので、参考とさせていただきます。	C
4	P16	6) 環境に配慮した機能 太陽光発電設備、雨水利用(トイレ等)、深夜電力を活用した設備、コージェネレーションシステム、を導入してほしい。	新庁舎は、基本方針Ⅲの環境にやさしい庁舎を目指すため、今後、基本計画策定の中で具体的にどのような機能としていくのか、検討してまいりますので、参考とさせていただきます。	C
5	P17	7) その他機能 市民と行政が情報を共有化できる機能(市政等の情報公開スペース)を充実させてほしい。	具体的な機能の必要性につきましては、基本理念の「共生・協働」の考えを踏まえ、今後、市民ワークショップの実施や市職員等からなる検討組織の中で検討してまいりますので、参考とさせていただきます。	C
6	P17	2.4 利便機能を含む民間施設 市の魅力を発信(PR)するスペースと協調した施設とし、民間企業が参入意欲が掻き立てられ、利用料収入が多く得られる施設を整備してほしい。	7) その他の機能の③シティセールスプランに基づいた取組の推進にも関係しますが、基本方針Ⅴの八潮らしさを感じられる庁舎を目指すため、市の魅力を発信することにより、民間企業が市庁舎へ参入していただけるよう基本計画の中で検討してまいりますので、参考とさせていただきます。	C
7	P23	概ねの規模及び事業費について 4.2 事業費の考え方の記述で「最近の他自治体の事例から…」と記載されているが、他自治体の事業費(坪単価、㎡単価)の例などが参考資料に記載が無く、想定している事業費の根拠が分からない。他自治体の事業費を記載してほしい。	建設にあたっての条件、事業手法、耐震に関する構造手法、特殊事情等が異なるため、基本構想としては規模及び事業費は概ねの数値として記載しているものです。また、事業費については、近年の建設需要による工事費の高騰といった事情があります。以上を踏まえて、平均的な数値として45万円/㎡程度と想定し、延床面積から概算工事費を51億円～69億円とさせていただきます。	D

8	P24	<p>事業手法について 前例に囚われることなく、事業費を抑えられる手法で決定されるよう望みます。</p>	<p>市では、公民連携に関する取組を推進するため、民間活力を図る「八潮市PPP導入基本方針」を策定しています。今後、従来型の手法や官民連携手法などのメリット・デメリットの両面から検討のうえ総合的に判断し決定してまいります。</p>	E
9	その他	<p>その他 新庁舎建設期間と事業費を抑えるため、建設期間中は空き工場、事業所（例：●●●●●●●●●●）を利用した仮庁舎の設置を検討してほしい。</p>	<p>基本理念である「安全・安心」の観点から、耐震性の早期確保は喫緊の課題であり、適正な事業費とすることが重要であると考えています。仮庁舎の必要性、代替施設対応の可能性などについては、現在調査検討しているところですので、今後の検討の中で参考とさせていただきます。</p>	C

第6回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会
平成30年1月26日
報告事項 ①

新庁舎への複合化施設について

庁舎と保健センター（休日診療所）の 複合・集約化について

1. 施設の現況

- 旧耐震であることに留意。

八潮市立保健センター（休日診療所）	
所在地	八潮八丁目10番地1(第一種中高層住居専用地域)
面積	敷地面積/4,625㎡、延床面積/2,165㎡
竣工年	昭和55年(旧耐震)(耐用年数到達は2045年(鉄筋コンクリート造))
最寄り駅	八潮駅(車10分)、草加駅(車13分)
利用状況	保)利用者数15,874人/年(平成25年度。未就学児、高齢者の利用が多い) 休)日曜日の利用は少なく、祝祭日の利用が多い。
管理運営者	市直営 (正職員19人、非常勤1人、臨時22人＝計42人)
施設の現状	<ul style="list-style-type: none">大規模改修、耐震改修とも未対応。劣化が著しい(外壁のひび割れ、雨漏り)。バリアフリー対応がなされていない
その他	<ul style="list-style-type: none">地上2階建て。保健センター駐車場:50台(北側33台、敷地内17台) ※休日は敷地内駐車場を閉鎖するため、休日診療所の駐車場は北側の33台となる。自転車置場、倉庫が付属。

2. 複合化・集約化について

- ・ 母子手帳の受取など、市民サービスの向上が見込まれ、かつ職員の生産性も高まる可能性が高い。
- ・ 複合化の場合は面積の効率化も見込まれることから、メリットが大きい。
- ・ 検診時の動線確保、駐車場確保、セキュリティなど建築計画面での課題があるため、基本計画段階において解決を図る。また、医師会との調整が必要となる。

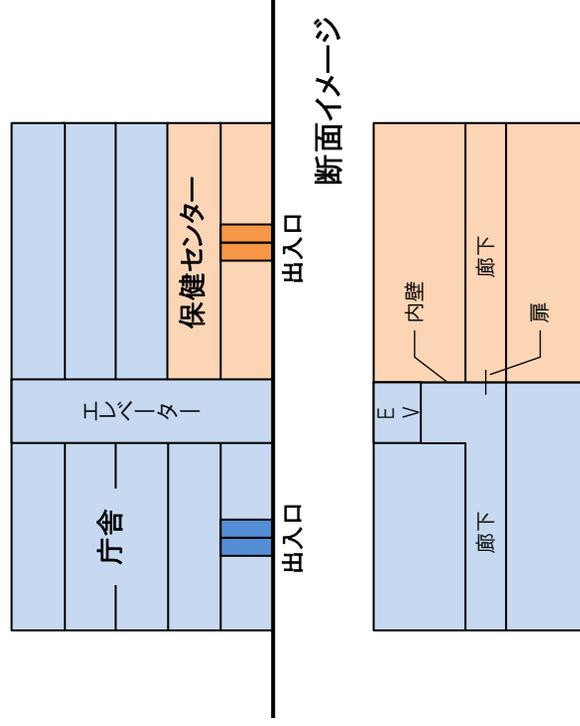
	項目	複合化 (同一建物)	集約化 (別建物で近接)
メリット	【保】母子手帳の受け取りとその他手続きが同じ建物で完結し、市民の利便性が向上する。	○	○
	【保】関連部局と距離が近くなるため、職員も働きやすくなる。	○	○
	【保・休】跡地がうまれるため、活用の仕方によっては財政負担を軽減できる可能性がある。	○	○
	【保・休】廊下やトイレ、倉庫など共有部、延床面積の効率化できる。 保健センターで利用していない面積を削減できる。	○	—
	【保・休】面積が効率化されることで外装など建設費、清掃など維持管理費を削減できる。	○	—
デメリット (課題)	【保】健診時の利用者の動線確保、利用者が多くなる場合の駐車場及び健診車の駐車スペースの確保。	○	○
	【保・休】利用時間の違いによるセキュリティ。 施設相互の配慮（プライバシー、感染等）	○	—
	【保・休】医師会との調整が発生（事務局、控室等）	○	○

3. 複合化(一体)と集約化(近接)の検討

～保健センター～

- 複合化の場合、床面積と外壁面積が効率化され、整備費と維持管理費の削減が見込まれる。
- また、建築面積が小さくなることにより、駐車場台数を多く確保することが可能となる。
- 集約化の場合、費用は高まるが、別施設としての認知度は高まる。

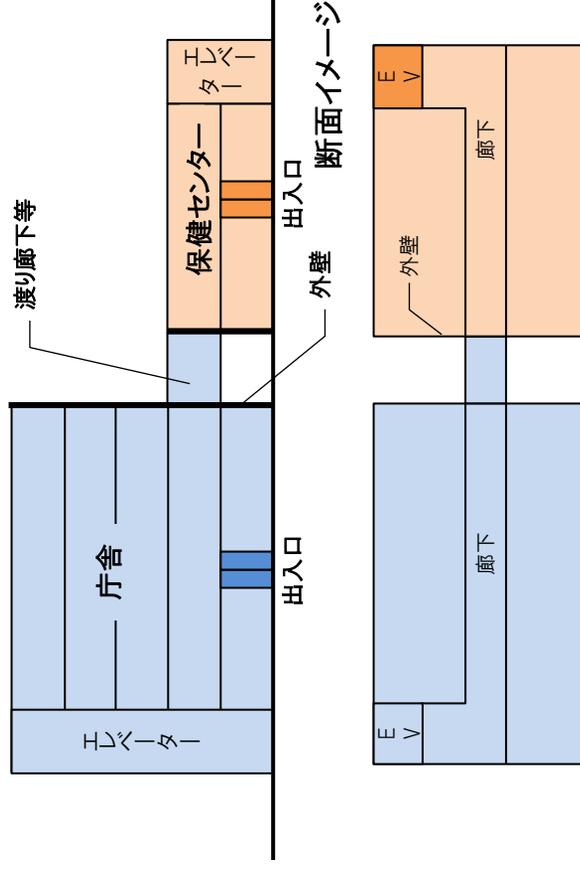
【複合化(一体の施設)】



平面イメージ

- エレベーターや階段などの縦動線、廊下などの共用部が効率化される。
- 建物としては一体となるが、出入り口を分けることは可能。看板等により、別の施設として認知させることも可能。
- セキュリティは扉で区分。

【集約化(別の施設)】



平面イメージ

- エレベーターや階段などの縦動線、廊下などの共用部が効率化されにくいこと、外壁面積が増えることにより、整備費と維持管理費が増加する。
- 建物として別になり、別施設としての認知度は高まる。
- セキュリティは建物で区分。

4. 事例視察 ～保健センター～

- 複合化(合築・一体)と集約化(別棟・近接)の選択を行うため、以下、2事例の現地視察と職員からの説明を受けた。
- **複合化したうえで、明確に区分けすることにより、施設運営上、特段の問題が発生しない**ことが確認された。

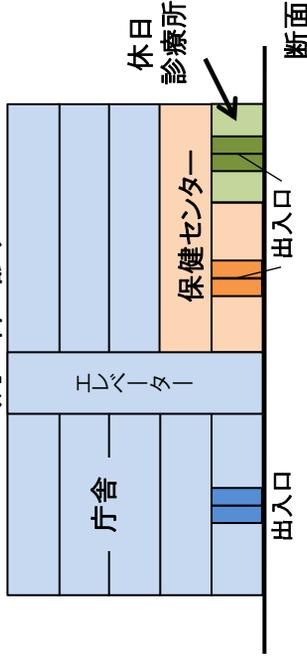
視察先	川崎市多摩区役所(一体型)
延床面積	18, 544㎡(庁舎部分)
機能	庁舎、保健センター、ホール、図書館
類型	複合化(合築・一体)
ヒアリング概要	<ul style="list-style-type: none"> • 保健センターと庁舎が合築されることは特段問題ない。 • 職員、市民の移動がしやすい。 • 休日で庁舎が閉まっている時に、保健センターでイベントを開催する場合には、シャッター等で利用者の動線を制限している。 • 保育園の申請時期等、特定の時期には保健センターだけでは相談室の数が足りなくなる。その際には、庁舎側の相談室を利用する場合もある。

視察先	千葉県白井市役所(別棟)
延床面積	10, 536㎡
機能	庁舎、保健センター
類型	集約化(別棟・近接)
ヒアリング概要	<ul style="list-style-type: none"> • 保健センターがH13年度竣工なので、庁舎との合築は検討されなかった。 • それまでは保健センターと庁舎が150m程度離れていたが、隣接し渡り廊下等で移動できるようになり、利用者・職員両面で便利になったと考える。 • 実施する事業の内容や、建築の工夫によつては建物が1つであっても良いと考える。 • 建物が2つとなっているが、清掃や手入れについては、契約を1本化し費用を安く抑えている。

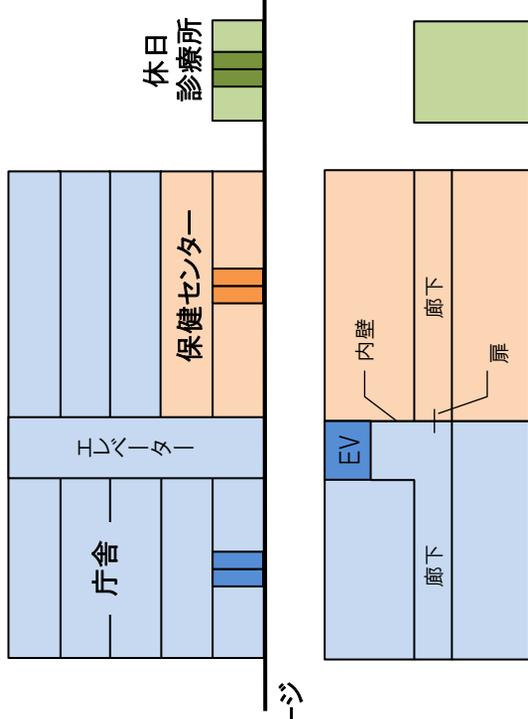
5. 複合化(一体)と集約化(近接)の検討 ～休日診療所～

- 複合化の場合、床面積と外壁面積が効率化され、整備費と維持管理費の削減が見込まれる。
- 集約化の場合、複合化より費用は高まるが、別施設としての認知度は高まる。
- 現地建替えの場合、複合化や集約化より費用が増え、職員の生産性が低くなる可能性がある。

【複合化】
(庁・保・診)



【集約化】
(庁・保) (診)



平面イメージ

- 出入口や廊下などの共用部が効率化される。
- 建物としては一体となるが、出入口を分けることは可能。看板等により、別の施設として認知させることも可能。
- セキュリティは扉で区分。
- 感染やプライバシー等への配慮が必要な場合は、屋内扉を廃し、出入口のみとすることで対応可能。

- 別建物とすることにより、出入口や廊下などの共用部が効率化されないこと、外壁面積が増えることから、整備費と維持管理費が増加する。
- 建物として別になり、別施設としての認知度は高まる。
- 別建物となるため、セキュリティやプライバシー、感染等への配慮は不要。

【現地建替え】



- 庁舎と別敷地となり、建設重機等運搬費の効率化が不可能なことから、集約化と比べ整備費が増加する。
- 保健センターと診療所が離れるため、職員の生産性が低くなる恐れがある。
- 別建物となるため、セキュリティやプライバシー、感染等への配慮は不要。
- 維持管理や運営に関する負担が増える。

庁舎とメセナの複合化について

1. 施設の現況

八潮市民文化会館・八潮市勤労福祉センター (八潮メセナ)

所在地	中央一丁目10番地1(近隣商業地域)
面積	敷地面積/3,643㎡、延床面積/5,445㎡
竣工年	平成2年(耐用年数到達は2055年(鉄筋コンクリート造))
最寄り駅	八潮駅(車8分)、草加駅(車16分)
利用状況	利用者数約10万人/年、利用率34%(平成25年度。ほぼ横ばい)
管理運営者	市直営 (正職員4人、非常勤1人、臨時4人、その他9人=計18人)
施設の現状	<ul style="list-style-type: none">• <u>2015年大規模改修(外壁・屋上防水)済。</u>• 経年相応に劣化しており、漏水あり。設備機器のほとんどは耐用年数を超過。• ホールの舞台装置、音響機器、照明機器等の更新が必要。• 特定天井の法適合対応が必要。• バリアフリー対応済(多目的トイレ、点字ブロックの設置)
その他	<ul style="list-style-type: none">• 地上4階建て(地下1階)• 駐車場84台(週末のみ満車に近い)• ホール544人収容可能

2. 複合化について

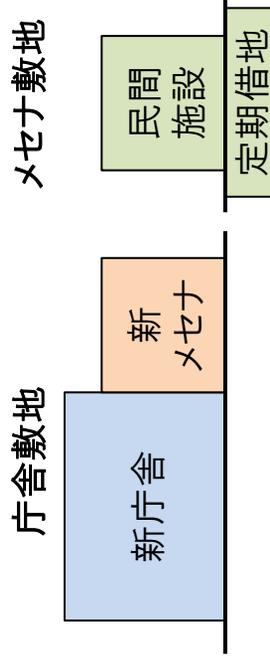
- にぎわいの創出や駐車場台数確保等のメリットがある。
- 初期投資の増大が最大の懸念点。跡地活用により財政負担の軽減が図れるかの検証が必要。

	項目
メリット	多くの市民が集まるメセナが複合化されることにより、庁舎周辺に賑わいが創出される。
	メセナ側の会議室を主に職員が利用している実態に対応した施設計画が可能となる。
	跡地がらまれるため、活用の仕方によっては財政負担を軽減できる可能性がある。または駐車場台数を多く確保できる。
	面積が効率化されることで外装など建設費、清掃など維持管理費が削減できる。
デメリット	<u>初期投資が増大する。</u>
	利用時間の違いによるセキュリティ確保が必要となる。

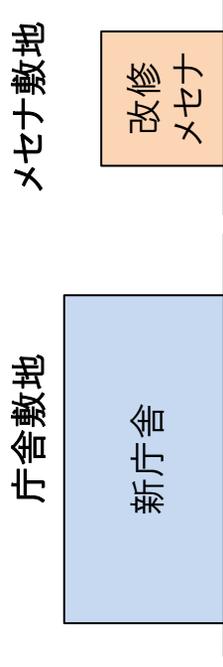
3. 複合化の検討

- 以下の3ケースについて検討。
- ①については、整備費の増加分を、維持管理費の削減と、跡地活用による財源創出で、どの程度賄うことができるかが論点。

案① 庁舎とメセナの複合化＋跡地活用



案② 庁舎新設＋メセナ改修(模様替え)



案③ 庁舎新設＋メセナ現状維持



新庁舎建設に係る職員アンケート調査結果

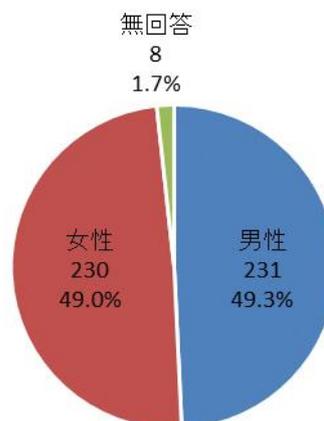
調査概要

目的	現状において職員が感じている職場環境を把握し、課題抽出、対応策の検討、新庁舎に求めるもの等を整理するため、直接職員から意見を聴取し、実施分析した結果を庁舎整備検討の基礎資料とするため実施したものです。
期間	平成29年11月1日（水）から11月24日（金）まで
対象	正規職員、再任用職員、臨時職員等
回答数	469人 （正規職員（再任用職員含む）395人、臨時職員等67人、無回答7人）

《あなた自身のことについて》

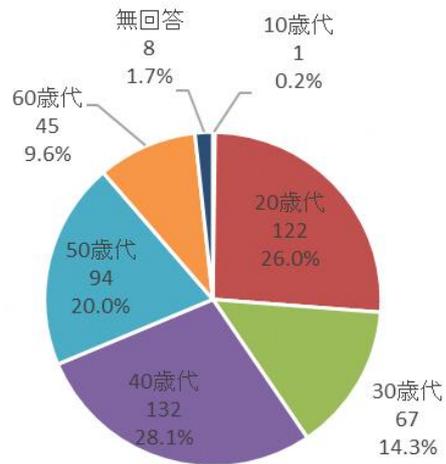
問11 あなたのことについてお伺いします。

① 性別



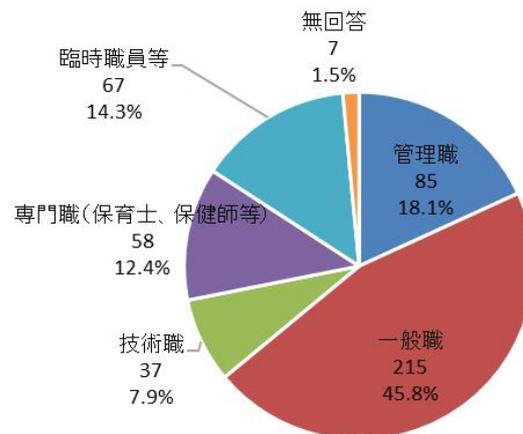
- ・「男性」が49.3%、「女性」が49.0%を占める。

② 年齢



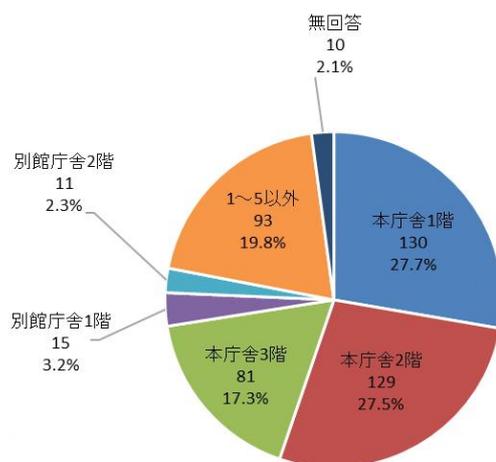
- ・「40歳代」が28.1%と最も多く、続いて「20歳代」26.0%、「50歳代」20.0%の順に回答が多数を占める。

③ 職種



- ・「一般職」が45.8%と最も多く、続いて「管理職」18.1%、「臨時職員等」14.3%の順に回答が多数を占める。

④ 勤務場所

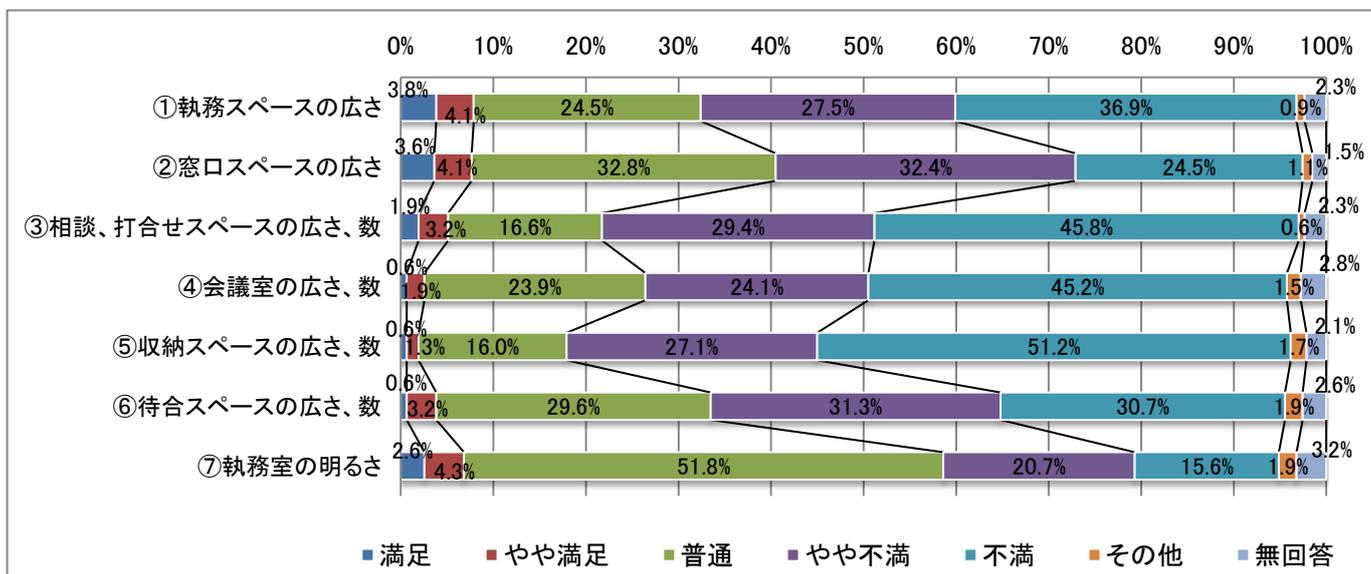


- ・本庁舎では「本庁舎1階」が27.7%と最も多く、続いて「本庁舎2階」27.5%、「本庁舎3階」17.3%の順に回答が多数を占める。

＜現状把握＞

問1 あなたは①～⑬までの質問事項について、どう思いますか。（回答は1つ）

■執務環境について



	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	その他	無回答	総計
①執務スペースの広さ	18	19	115	129	173	4	11	469
	3.8%	4.1%	24.5%	27.5%	36.9%	0.9%	2.3%	100.0%
②窓口スペースの広さ	17	19	154	152	115	5	7	469
	3.6%	4.1%	32.8%	32.4%	24.5%	1.1%	1.5%	100.0%
③相談、打合せスペースの広さ、数	9	15	78	138	215	3	11	469
	1.9%	3.2%	16.6%	29.4%	45.8%	0.6%	2.3%	100.0%
④会議室の広さ、数	3	9	112	113	212	7	13	469
	0.6%	1.9%	23.9%	24.1%	45.2%	1.5%	2.8%	100.0%
⑤収納スペースの広さ、数	3	6	75	127	240	8	10	469
	0.6%	1.3%	16.0%	27.1%	51.2%	1.7%	2.1%	100.0%
⑥待合スペースの広さ、数	3	15	139	147	144	9	12	469
	0.6%	3.2%	29.6%	31.3%	30.7%	1.9%	2.6%	100.0%
⑦執務室の明るさ	12	20	243	97	73	9	15	469
	2.6%	4.3%	51.8%	20.7%	15.6%	1.9%	3.2%	100.0%

①執務スペースの広さ

・「不満」36.9%、「やや不満」27.5%、「普通」24.5%の順に回答が多数を占める。

②窓口スペースの広さ

・「普通」32.8%、「やや不満」32.4%、「不満」24.5%の順に回答が多数を占める。

③相談、打合せスペースの広さ、数

・「不満」45.8%、「やや不満」29.4%、「普通」16.6%の順に回答が多数を占める。

④会議室の広さ、数

・「不満」45.2%、「やや不満」24.1%、「普通」23.9%の順に回答が多数を占める。

⑤収納スペースの広さ、数

・「不満」51.2%、「やや不満」27.1%、「普通」16.0%の順に回答が多数を占める。

⑥待合スペースの広さ、数

・「やや不満」31.3%、「不満」30.7%、「普通」29.6%の順に回答が多数を占める。

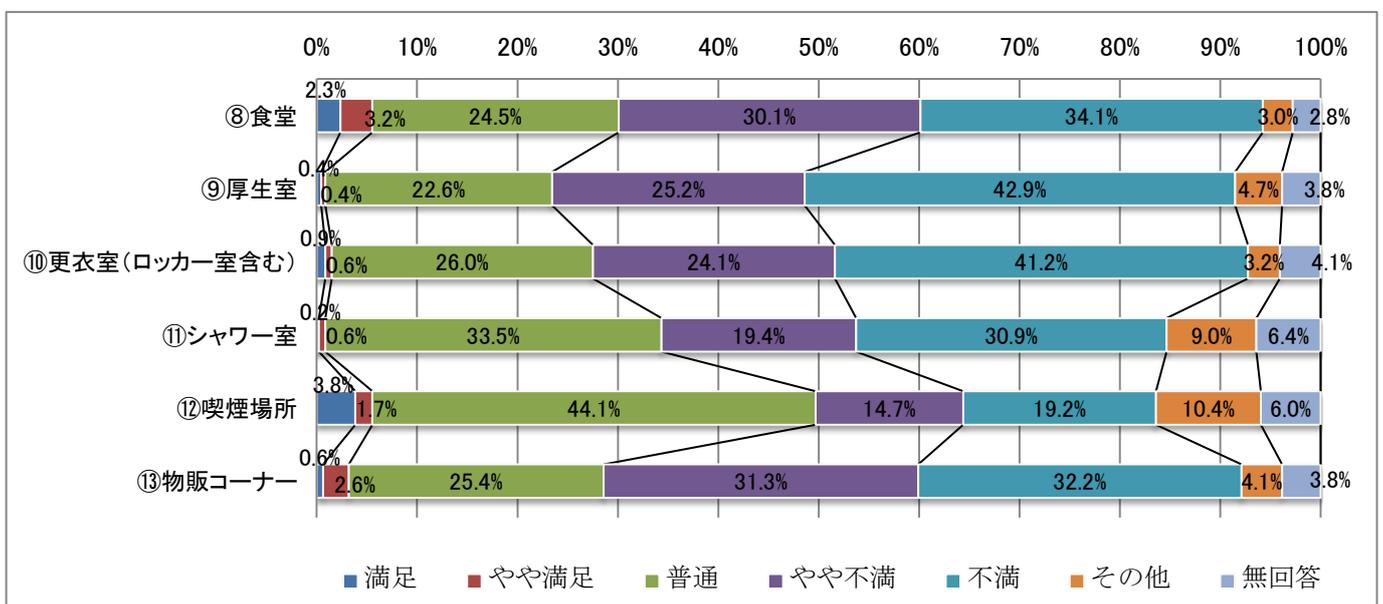
⑦執務室の明るさ

・「普通」51.8%、「やや不満」20.7%、「不満」15.6%の順に回答が多数を占める。

◇執務環境全体

- ・全項目において、「満足」「やや満足」の回答が1割に満たず、「不満」「やや不満」の回答が上回る。
- ・「⑦執務室の明るさ」の項目を除いて、「不満」「やや不満」の回答が半数以上を占める。

■福利厚生施設等について



	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	その他	無回答	総計
⑧食堂	11	15	115	141	160	14	13	469
	2.3%	3.2%	24.5%	30.1%	34.1%	3.0%	2.8%	100.0%
⑨厚生室	2	2	106	118	201	22	18	469
	0.4%	0.4%	22.6%	25.2%	42.9%	4.7%	3.8%	100.0%
⑩更衣室(ロッカー室含む)	4	3	122	113	193	15	19	469
	0.9%	0.6%	26.0%	24.1%	41.2%	3.2%	4.1%	100.0%
⑪シャワー室	1	3	157	91	145	42	30	469
	0.2%	0.6%	33.5%	19.4%	30.9%	9.0%	6.4%	100.0%
⑫喫煙場所	18	8	207	69	90	49	28	469
	3.8%	1.7%	44.1%	14.7%	19.2%	10.4%	6.0%	100.0%
⑬物販コーナー	3	12	119	147	151	19	18	469
	0.6%	2.6%	25.4%	31.3%	32.2%	4.1%	3.8%	100.0%

⑧食堂

・「不満」34.1%、「やや不満」30.1%、「普通」24.5%の順に回答が多数を占める。

⑨厚生室

・「不満」42.9%、「やや不満」25.2%、「普通」22.6%の順に回答が多数を占める。

⑩更衣室（ロッカー室含む）

- ・「不満」41.2%、「普通」26.0%、「やや不満」24.1%の順に回答が多数を占める。

⑪シャワー室

- ・「普通」33.5%、「不満」30.9%、「やや不満」19.4%の順に回答が多数を占める。

⑫喫煙場所

- ・「普通」44.1%、「不満」19.2%、「やや不満」14.7%の順に回答が多数を占める。

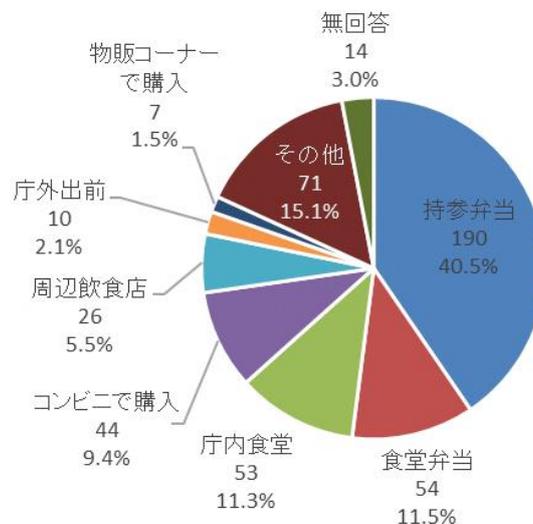
⑬物販コーナー（パン、弁当売り場等）

- ・「不満」32.2%、「やや不満」31.3%、「普通」25.4%の順に回答が多数を占める。

◇福利厚生施設等全体

- ・全項目において、「満足」「やや満足」の回答が1割に満たず、「不満」「やや不満」の回答が上回る。
- ・「⑫喫煙場所」の項目を除いて、「不満」「やや不満」の回答が半数以上を占める。
- ・「⑫喫煙場所」については、「満足」「やや満足」「普通」の回答が49.6%、「不満」「やや不満」の回答が33.9%を占める。

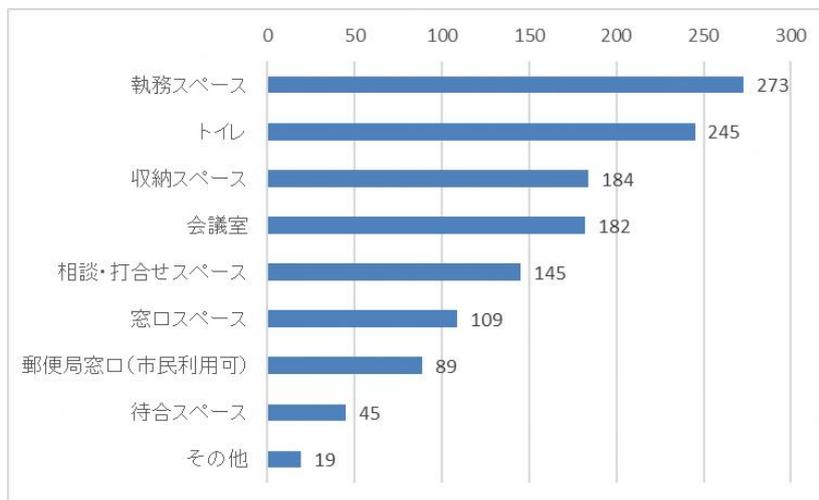
問2 主な昼食のとり方について教えてください。（回答は1つ）



- ・「持参弁当」の回答が40.5%と最も多い。
- ・続いて「食堂弁当」11.5%、「庁内食堂」11.3%の順に回答が多数を占める。

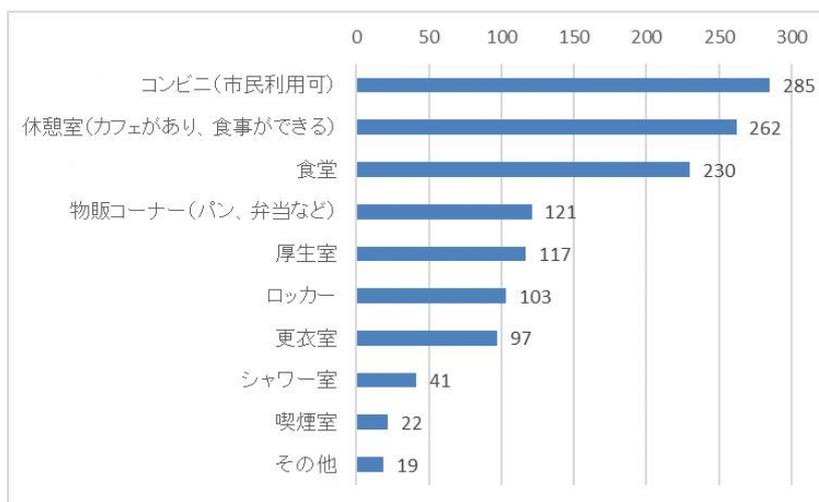
《新庁舎に求めるもの》

問3 執務環境について充実したほうが良いと思うものを教えてください。（3つまで）



- ・「執務スペース」「トイレ」「収納スペース」「会議室」の順に回答が多数を占める。

問4 福利厚生施設について充実したほうが良いと思うものを教えてください。（3つまで）



- ・「コンビニ（市民利用可）」「休憩室（カフェがあり、食事ができる）」「食堂」の順に回答が多数を占める。

問5 働きやすい環境づくりに必要だと思う施設を教えてください。
 (例：保育施設、パウダールーム等) (自由記述)

194件の記入があった。回答があった内容のうち、主なキーワード別に分類したものを以下に示す。

回答の多かったキーワード	回答数
保育	56
休憩室	29
トイレ	24
パウダールーム	12
更衣室	6
仮眠室	6
喫煙所改善	4
コンビニ	4
給湯室	4
収納スペース	3

- ・「保育」に関する回答が最も多い。
- ・続いて順に「休憩室」「トイレ」「パウダールーム」に関する回答が多数を占める。

問5の主な自由記述

- ①保育施設、休憩室(持ち込み可)
- ②女性・男性関係なく子育てしながら働きやすい環境のために保育施設がほしい。
- ③毎日使用するトイレをきれいにしたい など

問6 「八潮らしさ」を取り入れるとしたら、良いと思うものを教えてください。(自由記述)

135件の記入があった。回答があった内容のうち、主なキーワード別に分類したものを以下に示す。

回答の多かったキーワード	回答数
物産・野菜販売	35
こまちゃん	16
花桃	8
展示スペース	7
小松菜	6
八潮産食堂	5
自然	5
屋上農園	4
イワコー	3
学び	3

- ・「物産・野菜販売」に関する回答が最も多い。
- ・続いて順に「こまちゃん」「花桃」「展示スペース」に関する回答が多数を占める。

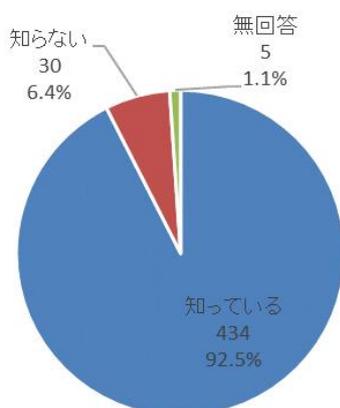
問6の主な自由記述

- ①地元の特産物、企業の商品などの展示販売コーナーの設置
- ②物産販売・野菜直売所設置
- ③中小企業の一大集約地なので、企業同士（B to B）のマッチングができる仕掛け（資料や情報提供）や製品陳列できるスペースがあると良いと思う。
- ④八潮の食材を使った食事を出す食堂
- ⑤市内イベントを紹介（告知）するコーナーを設ける
- ⑥地域の取組を紹介するコーナー（小中一貫教育、小松菜、こまちゃん紹介等）
- ⑦課案内表示やパーティションに藍染を使う
- ⑧藍染にちなんで執務スペース全体を明るい藍色に統一するとか良い。
- ⑨小松菜の緑や川の青などのイメージカラーを決めて取り入れる
- ⑩体を鍛えていける健康体操などの場があり、子供、お年寄りが元気な八潮に・・・。
- ⑪中川や綾瀬川などの水辺を意識し、庁舎外観において川の流れをイメージできる意匠（ルーバー等）の工夫を施す。
- ⑫待合スペースや休憩室の壁紙・家具をC Iカラーで統一するなど
- ⑬花桃を庁舎外に植樹する。
- ⑭イチョウ、クチナシ、花桃等、市指定の木や花を植栽として取り入れる。
- ⑮まなびのスペース
- ⑯ハッピーこまちゃんの特設ブース（記念写真スポット等）
- ⑰こまちゃんのイラスト活用（案内板等）
- ⑱ハッピーこまちゃんグッズ販売&PRコーナー
- ⑲こまちゃんのオブジェ
- ⑳イワコー消しゴムの巨大化オブジェ
- ㉑屋上階に展望コーナーを設け雄大な風景（富士や筑波の山々や大きな夕日）が見られるようにする。
- ㉒あたたかみのある、人が自然と集まり合流できる、居心地の良さ
- ㉓都心から一番近い自然豊かな緑のまち。新庁舎には駅から直通バスが通り、公園と一体型になった気軽に遊びに来られる市民スペースのある、広場となるやすらげる所。

など

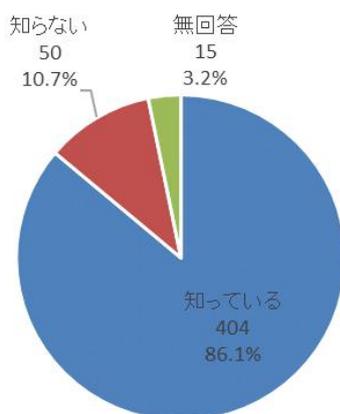
《その他》

問7 ①あなたは庁舎が「耐震性がないこと」を知っていますか。



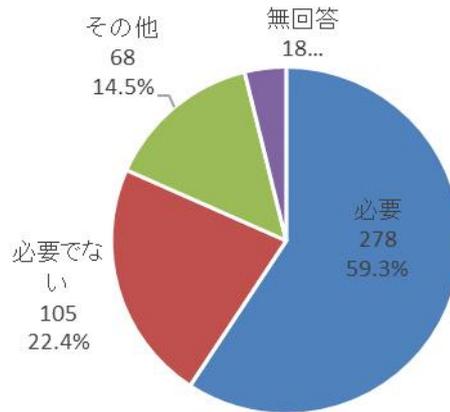
- ・「知っている」との回答が 92.5%を占める。

問7 ②あなたは庁舎を「建て替えること」を知っていますか。



- ・「知っている」との回答が 86.1%を占める。

問8 仮庁舎の必要性について教えてください。



- ・「必要」の回答が 59.3%、「必要でない」が 22.4%を占める。
- ・「その他」の回答は 14.5%を占め、「新庁舎の建設場所による」との内容が多くあった。

問9 関係課によりワーキンググループ等を設置し、検討すべきと思う事項について教えてください。（例：総合案内窓口のあり方、集約化すべき機能・施設、改善すべき機能など）（自由記述）

134件の記入があった。回答があった内容のうち、主なキーワード別に分類したものを以下に示す。

回答の多かったキーワード	回答数
総合案内窓口	35
集約	18
ワンストップサービス	15
市民の動線	6
会議室	6
スペース	5
バリアフリー	3
ペーパーレス	3
高齢者や乳幼児	3
若手職員	3

- ・「総合案内窓口」に関する回答が最も多い。
- ・続いて順に「集約」「ワンストップサービス」に関する回答が多数を占める。

問9の主な自由記述

- ①総合案内窓口のあり方の検討
- ②ワンストップ窓口設置の検討

問 10 の主な自由記述

- ①どんな街を目指しているのかのコンセプトが分かりやすい【流山市】
- ②豊島区庁舎（省エネ化 環境性能）
- ③和光市のデジタルの案内板
- ④長岡市の議場と一階広場の多目的利用
- ⑤豊島区役所（上層をマンションにするというアイディアは斬新であると思います。もちろん、立地条件によるところが大きいとは思いますが。）
- ⑥世田谷区役所入り口前の、照明灯のある、車の乗り入れない広場。効率的な土地利用ではないですが、待合にも子供が遊ぶ場所にもなり、良いと思います。芸能人の入籍インタビューがしやすいそうだな、と思っていました。
- ⑦豊島区新庁舎屋上庭園
- ⑧阿南市新庁舎・・・明快な年間計画交流の場となる吹きぬけ（メセナ展示等）一般市民の来庁の多い低層階と高層部中心象徴となる建物として意図的に高層部はあった方が良いと考える。
- ⑨掛川市新庁舎・・・明快な平面、立面計画、一望できる窓スペースにつながるオープンスペース。
- ⑩（災対本部機能の移転）埼玉県危機管理防災センター、各消防機関の燃料庫
- ⑪足立区中央庁舎 1 階フロア（天井が高く圧迫感がなく、執務室も広くゆとりがある。）
- ⑫県庁のトイレ（歯みがき場） 県庁給湯室（100℃近いお湯が出る）
- ⑬「ウェルス幸手」は健康増進・福祉に特化した建物だが、会議室、実習室、子育てひろばなど充実。休憩スペース、高齢者のリハビリルームや入浴施設まであった。
- ⑭宮代町役場の庁舎内は木のぬくもりが感じられて職場全体が明るい雰囲気だった。
- ⑮予約しながら使用していない会議室や公用車について、開始予定時刻から 30 分以上未使用の時点で自動的にそれらの使用が全庁的に開放されるシステム。（豊島区）
- ⑯議場など、年数回しか使用しないスペースを公用利用、市民利用が可能なように検討しては。（宮代町の例）
- ⑰川口市のユニバーサルデスク、ひな壇テラス
- ⑱壁面が収納になっており、キャビネット等が置いていない（足立区） など

《ご意見・ご提案（自由記述）》

138件の記入があった。回答があった内容のうち、主なキーワード別に分類したものを以下に示す。

回答の多かったキーワード	回答数
窓口関連	13
執務スペース	11
トイレ	11
手続き関連	8
駐車場	7
食堂関連	6
エレベーター	6
防災関連	6
会議室	5
バリアフリー、インターネット環境関連、喫煙スペース	4

- ・「窓口関連」「執務スペース」「トイレ」に関する回答が順に多数を占める。

主な自由記述

窓口等来庁者に関する意見

- ①わかりやすく見えやすいサイン計画
- ②コンシェルジュみたいな何でも屋がいたらいいね。
- ③来庁者が、ひと目で目的課が分かるような案内板、配置の庁舎が便利だと思います。
- ④マイナンバーを利用する業務については、総合病院のように機械的に処理しても良いと考える。
- ⑤総合案内の外部委託。
- ⑥障がい者、高齢者、外国人などへの配慮した庁舎。
- ⑦窓口の高さを、たったまま対応できるところと座れるところ、2種類作るのはいかがでしょうか。（立ち座りの動作が辛い高齢者の方も時々見かけるので…）
- ⑧ユニバーサルデザイン化 など

執務スペースに関する意見

- ①執務スペースが本当に狭いため、そこは何とかしてほしい。
- ②今後、業務量の増加等を考慮し、余裕を持った間取りにすべき。
- ③AI化が進むと執務環境が大きく変化するように思う。 など

トイレ・会議室等諸室に関する意見

- ①市民も利用可能な会議室等の設置
- ②現在、会議室が納税通知等の発送作業等で使用されており会議室等の会場確保が難しい場合がある。

会議室とは別に作業室を設置してもらいたい。

- ③子育て環境の充実をアピールできる施設。
- ④災害時の職員のための備蓄庫、その他、通常対応に要する電力等の燃料保管庫は設置した方が良い。
- ⑤証明書発行等のセルフ化（マイナンバーカードによる）。その他、閲覧等に関しても電子化、なるべく職員が対応しなくても済むように。
- ⑥更衣室、ロッカーシャワー室等は、災害対策班（土嚢班）や災害発生時に使用できる環境が必要である。現在も整備されているが、カビや汚れなどの衛生環境上、使用が難しい状況にあるので、庁舎内の使用しやすい環境で整備をお願いしたい。カーペットは、車椅子利用者の移動が困難になるため、避けたほうが良い。
- ⑦食堂は周辺を活かすため不要と考える。
- ⑧学校給食の食べられる市民食堂の設置。
- ⑨昼食は、できれば食堂でとるべき。民間の窓口では、昼食をとっている姿はあまりみられない。
- ⑩庁内に売店（コンビニ）が必要。
- ⑪保健センターでは検診や健診のたびにテーブルやいすの配置換えをしているので、そのことがなくなるだけでも労働負荷が減ると思う。
- ⑫日曜日にも充実した市民サービスが行える、環境づくりを考えた方が良い。子供や老人がよく利用するスペースは1階が良いと思う。
- ⑬とにかく1階のトイレを広くすべき。洗面台も少なすぎるので、大幅にふやしてほしい。厚生室を利用できる人が本当にかぎられているため、職員・臨時職員で分けるなど、みんなが利用できるよう工夫すべき。
- ⑭各種相談窓口ごととは言いませんが相談室が利用しやすい数（増）あるとありがたい。 など

エレベーター等設備に関する意見

- ①フリーアクセスフロアーにして配線を集約
- ②エレベーターを車いすの方も使いやすい広さにする。
- ③GIS等を活用した庁内関係課の情報共通化
- ④保守、点検を考えた施設
- ⑤シャワーは一部の職員しか使用していない。衛生面でも問題があると思います。不要では。
- ⑥エレベーターは2つ以上必ず必要だと感じる。
- ⑦足の悪い人のためにエスカレーターがあったほうがうれしいです。
- ⑧直通電話番号の設定。
- ⑨更衣室にエアコンを設置して欲しい。
- ⑩印刷等の機械を一箇所にまとめる。（現在、大型コピー機が別のところにある）
会議室を同じ階にまとめる。 証明書等の発行する業務と相談が主な業務とは階を分ける。 など

駐車場等外部に関する意見

- ①にぎわいの創出としてスケボーやBMX等ができるストリートスポーツ広場を隣接地に整備してはどうか。
- ②屋上緑化等を実施し、市民、職員の休憩できるスペース等の確保
- ③来庁者の駐車場の整備も必要。 など

その他

- ①用事がなくても市民が集える場となった方がよい。また、人口減少後でも施設が活用できるような構造が望ましい。
- ②保健センターは感染症の危険があるので、別途建設すべき。
- ③書籍関係の電子化を図り、書庫スペースの軽減を進める。
- ④庁舎玄関口にある壁面彫刻の保存等について検討が必要。
- ⑤職員にとっても利用者にとっても交通アクセスを良くしてもらいたい
- ⑥屋上にヘリポート
- ⑦バス停留所の集約（今は、行き先、時間帯等により市役所の周辺にバラバラあって利用しにくい）。市民の利便性を考えて集約することも必要だが、有事において市民が集中するリスクの検討も必要である。
- ⑧市役所に行くと、色々なことが「学べる」、行って楽しい魅力のある建物にしてほしい。
- ⑨災害に強い建物にしてほしい。
- ⑩ほとんど見なくなった永年文書を庁舎の書庫に保存しておく必要があるのか。現行のままだと、どんなに大きな書庫を作っても解決しない。どこまで膨らむかわからない文書量を想定して大きな部屋を自前で整備して管理するより、外部委託により管理を軽減した方が良いのでは。
- ⑪今の場所で建て替えるのであれば、八潮駅や草加駅へのバス停とバスの本数を増やしてほしい。
- ⑫現在、喫煙焼却のたばこの臭いや煙が館内までとても届いており、かなりの健康被害である。新庁舎では、そのような健康被害が起らないようにしていただきたい。
- ⑬機械でできる業務が増えれば、職員さんの仕事も減らせるのではないのでしょうか。
- ⑭ロボットの活用。
- ⑮温かみのある光を取り入れることで、全体的に雰囲気改善されると思います。 など

平成30年 月 日

八潮市長 大山 忍 様

八潮市庁舎建設基本構想策定審議会
会長 平 石 正 美

八潮市庁舎建設基本構想の策定について（答申）

平成29年6月6日付け八潮財発第171号で諮問のあったことについては、当審議会において慎重に調査・審議した結果、下記及び別添「八潮市庁舎建設基本構想（案）」のとおり答申します。

記

平成28年に決定された「八潮市庁舎耐震化方針」に基づき、平成29年6月に第1回審議会を開催し、7回にわたり調査・審議を行ってきました。会議では、活発な議論が展開されました。

審議にあたりましては、ワークショップ、市民アンケート調査、パブリックコメントを実施し、広く市民や利用者目線の意見を反映できるよう努めました。

今後の基本計画の策定及び基本設計では、将来、市庁舎を利用する若い世代の意見も取り入れながら、次のことを踏まえ新庁舎整備を推進されることを期待します。

- ①耐震性を早期に確保し、安全・安心につながるよう災害時における防災拠点、また、まちづくりの拠点となる庁舎であること。
- ②八潮らしさの確立や他の施設との複合化・集約化の検討により、市民が誇りを持てる魅力のある庁舎であること。